

まさゆき新聞

M A S A Y U K I S H I N B U N

編集・発行：まさゆき倶楽部事務局

まさゆき倶楽部事務局 東興華空間 目黒区柿の木坂3-3-1 TEL03-3414-7562 FAX03-3410-5130

春一番のイベントであったアルゲリッチ音楽祭が別府で行われた。間際まで別のコンサートが入っていた私は、すでに数日前に恩師ギトリ

アルゲリッチ音楽祭

まさゆき新聞の益々の充実とご発展を祈念しております。
(財団法人日本フィルハーモニー交響楽団理事長 田邊稔)

日本が誇る国際的バイオリニスト、日本のオーケストラ界が羨望する木野雅之氏そして、現在日本フィルハーモニー交響楽団のソロコンサートマスターとして楽員の絶大な信頼のもと、常に音楽面のリーダーシップを担って、感動の共有の機会を与えてくださる木野さんに感謝申し上げます。

まさゆき新聞20号発行 おめでとうございます

光陰矢のごとし。お蔭様でこの新聞も20号、早や10年。この季節にしてはいつもより何となく寒く、そんな気候のせいか地方の演奏会で地元の方の熱い思いに触れると心温まります。(1692006 大空町にて)

木野雅之

ス先生が現地入りして来たにもかかわらず、20日まで行くことが出来なかつたので会えた時には半年振りの再会に話はずんだ。初日は特にスケジュールがなかつたので杉乃井ホテルでゆっくり温泉につかることが出来た。この音楽祭も今では大変有名で人気が高いのは知っていたが

現地に着いて

驚いたのは、まの国からボランティアの数であり市民の協力であった。今までの世界中の音楽祭に参加してきたが、これほど多くの人々に支えられていると感じたのは初めてでありとても感動した。翌日からハースルが始まり、私の出番は多い方だったので分刻みでスケ



音楽の友 2006July より

ポーランド人であるが南米にも精通した彼からは、ラテンの激しいリズムや広大な風景を連想させるメロディーの美しさなどを、お互いに共有できとても楽しいひと時であった。そして次回は同じピアニストでステイブーン・コヴァセヴィッチ氏、今年生誕250年を迎えたモーツァルトのピアノ四重奏曲第3番は彼の大変お得意のレパートリーである。

は名人同志の集いであり理屈ぬきに楽しかった。そしてメインのマルタ・アルゲリッチ氏は、これまた大変珍しいベトーヴェンの若かりし頃の作品であ

木野雅之スケジュール 2006年10月～2007年3月

ソロ	日時	公演名	場所	共演者	曲目
	10/2(月)	トリオ ミンストレル	福岡 女学院	小川剛一郎(チェロ)他	幸松 八木節他
	10/6(金)19:00	桐朋学園オケ	富山 婦中ふれあいH	藤岡幸夫(指揮)	シューベルト 未完成他
	10/15(日)14:00	トリオ ミンストレル	東京 ツッパンH	小川剛一郎(Vc)他	ピアソラ 秋他
	10/17(火)				
	10/18(水)	日フィル新潟公演	新潟 市芸文	本名徹次(指揮)他	ラヴェル ボレロ他
	10/19(木)				
	10/21(土)18:00	日フィル第309回名曲コンサ	東京 サントリーH	イリーナ・メジューエワ(Pf)他	スメタナ モルダウ他
	10/22(日)17:00	トリオ ミンストレル	大阪 ザ・フェニックスH	北住淳(Pf)他	メンデルスゾーントリオ第1番他
☆	10/29(日)14:00	桐の響	岐阜 サラマンカH	佐部利弦(Pf)他	貴志 竹取物語他
	11/2(木)18:15	日フィルコンサート	山梨 県文	西本智実(指揮)	ポロディン イーゴリ公他
☆	11/11(土)18:00	リサイタル	長野 蓼科華空間	水月恵美子(Pf)	ドビュッシー ソナタ他
☆	11/12(日)14:00	リサイタル	大阪 ザ・フェニックスH	吉山輝(Pf)	プーランク ガルシア・ロルカの思い出他
	11/16(木)19:00	日フィル第585回定期	東京 サントリーH	川久保陽紀(VI)他	ホルスト 惑星他
	11/17(金)19:00				
	11/19(日)14:30	日フィル テイスティングコンサート	東京 オペラシティ	ジェームス・ロッホラン(指揮)他	ヘンデル 水上の音楽
	11/21(火)19:00	日フィルNECコミュニティコンサート	東京 芸劇	現田茂夫(指揮)他	ムソルグスキー 展覧会絵他
☆	11/23(木)14:00	日フィルどリーむコンサート	東京 府中の森	西本智実(指揮)他	リムスキー=コルサコフ シェヘラザード他
	12/7(木)19:00	日フィル第586回定期	東京 サントリーH	福井敬(Ten)他	ハイドン 四季
	12/8(金)19:00				
☆	12/9(土)	アリス・フルニエ チャリティー	東京 トモノH		ドヴォルザーク ユモレスク他
	12/12(火)19:00	リサイタル	熊本 八代ハーモニーH	早川恵美(Pf)	モーツァルト ソナタ第25番他
	12/15(金)19:00	日本フィル第9演奏会2006	埼玉 大宮ソニック	菅栄三子(Sop)他	
	12/16(土)18:30		栃木 宇都宮市文	本名徹次(指揮)他	
	12/17(日)14:00	日フィル第164回サンデーコン	東京 芸劇	井上圭子(Org)他	
	12/19(火)19:00		東京 アプリコ	大岩千穂(Sop)他	
	12/21(木)19:00	日本フィル第9演奏会2006	東京 芸劇	錦織健(Ten)他	
	12/22(金)19:00		東京 サントリーH	青戸知(Bas)他	
	12/23(土)18:00	日フィル第223回横浜定期	神奈川 横浜みなとみらい	小林研一郎(指揮)他	
☆	12/24(日)	発表会	東京 世田谷区民	江頭佳奈(VI)他	
	12/24(日)15:00	日本フィル第9演奏会2006	東京 杉並公会堂	沼尻竜典(指揮)他	
☆	12/25(月)	リサイタル	群馬 草津温泉ホテル ヴィレヅジ	平沢匡朗(Pf)	
	12/27(水)19:00		東京 サントリーH	菅有実子(Alt)他	
	12/28(木)19:00	日本フィル第9演奏会2006	神奈川 横浜みなとみらい	井上圭子(Org)他	
	12/29(金)19:00		東京 芸劇	錦織健(Ten)他	
	12/31(日)22:00	テレビ埼玉ジルベスター	埼玉 さいたま市文	西本智実(指揮)他	
	1/7(日)14:00	日フィル第165回サンデーコンサート	東京 芸劇	小林研一郎(指揮)他	モーツァルト フィガロの結婚他
	1/8(月)15:00	日フィルコンサート	東京 なかのZero		ドヴォルザーク 新世界他
	1/12(金)19:00	日フィル第39回埼玉定期	埼玉 大宮ソニック	高木綾子(FI)他	モーツァルト アイネ クライネ ナハトムジーク他
	1/13(土)18:00	日フィル第224回横浜定期	神奈川 横浜みなとみらい	アナスタシア・チェボタリョーフ他	チャイコフスキー エフゲニー・オネーギン他
	1/14(日)14:00	日フィル第310回名曲		小林研一郎(指揮)他	シベリウス ヴァイオリン協奏曲他
	1/25(木)19:00	日フィル第587回定期	東京 サントリーH	小林研一郎(指揮)	マーラー 交響曲第9番
	1/26(金)19:00				
	1/27(土)16:00	ラスカニューイヤーズコンサート	神奈川 平塚		
☆	1/28(日)12:00	まさゆき倶楽部新年会	東京 柿の木坂華空間		
	2/1(木)19:00	日フィルフレッシュ名曲コンサート	東京 昭島市民会館	仲道郁代(Pf)他	ショパン 協奏曲第1番他
	2/4(日)14:00	日フィルコンサート	長野 飯田文化会館	田部京子(Pf)他	ムソルグスキー 展覧会の絵他
	2/10(土)		山口 市民会館		
	2/11(日)		福岡 大牟田文化会館		
	2/12(月)		長崎 ブリックH		
	2/13(火)		熊本 県立劇場		
	2/15(木)		鹿児島 県文化C		
	2/16(金)	日フィル中国地方&九州公演	宮崎 県立芸劇	アナスタシア・チェボタリョーフ(VI)他	ベートーヴェン 田園他
	2/17(土)		大分 iiichicoグランシアタ		
	2/18(日)		福岡 北九州厚生年金		
	2/20(火)		佐賀 市文化会館		
	2/21(水)		福岡 アクロス		
	2/22(木)		福岡 田川文化C		
☆	2/25(日)13:00	第2回巨匠からのメッセージ無伴奏リサイタル	大阪 横井H		プロコフィエフ 無伴奏ソナタ他
☆	2/25(日)16:00				
	3/2(金)～3/10(土)	リサイタル&マスタークラスツアー	イギリス、シェトランド島	式守満美(Pf)	
☆	3/15(木)	フィンランド・オウルンサロ音楽祭in Japan	兵庫 西宮芸劇	ヤンネ館野(VI)他	
	3/21(水)18:30	桐の響	岐阜 関市文化会館	小川茂子(Sop)他	サラサーテ チゴインルワイゼン他

る、ピアノ四重奏曲を演奏。作品も彼女らしい天真爛漫なチャーミングな出来で、「これは楽しいのよ」とにかく楽しみながら弾くだけよ」と彼女が言っていたのがとても印象的であり、自由奔放に弾けるといこととの素晴らしさを、全身で表すことが出来、大変幸せを感じたひと時であった。さて彼女と最も仲の良い私の恩師、イヴリー・ギトリス氏とは今回珍しくヴァイオリン二重奏曲でバルトーク、バッハ、ドヴォルザーク等の作品を演奏。83歳になる先生は年令を感じさせないほどお元気で、聴衆は大喜びであった。もちろん気が合う私との共演ということも手伝ってか時にははめを外すこともあるが、とにかく素晴らしい演奏であった。今回このような機会を与えて下さったピアノニストの伊藤京子さんには大変感謝であると同時に、本当に数多くのボランティアスタッフの方々が一生懸命働いてくださるのには感激した。もちろん音楽家はメインかもしれないが、こうした裏の働きがなくては我々の舞台はできないこともあらためて感じさせられた。これからも末長くこの音楽祭が続くことを願うと同時に、又いつかは非

とも参加したいと思った次第である。(木野雅之)

なごむトリオの20年

今から20年前、桐朋学園大学を卒業した年の秋に、読売新人演奏会に出演した同級生8人で読売新聞社主催のコンサートを大阪で開催することになりました。その時のメンバーはヴァイオリン豊嶋事嗣、チェロ長明康郎、そして私でした。しかし、豊嶋がどうしてもその時期日本に居られなくなり、急遽ピンチヒッターで登場したのが木野雅之でした。その当時殆どを海外で過ごしていた木野がたまたま帰国しているというところで実現したのですが、今となってはピンチヒッターが木野なんて考えられない事です。しかし、その木野のキャラクターが、この後トリオが20年間続いて行く上で大きな鍵となりました。そもそも一度きりのつもりで開いたコンサートだったのですが、久しぶりに会った木野を支えた8人で話が弾み、また食いしん坊の木野が食い倒れの町、大阪に喜びと親近感を持った様で、また是非来年も、という運びになりました。以来、また来年っ！が続き、20年

となった次第です。始めての年、まだスリムだった彼は、以後大阪に来るたびに食い倒れを満喫し、一回り大きくなって帰って行きました。木野の今の大きさがなにわトリオの20年という歳月を物語っています。20年においても長い年月でした。この先どのように変わって行くのか我ながら興味深い所です。しかし、高校の同級生がお互いの成長を確かめ合いながら長年つき合って行けるのは素晴らしいことと思っています。ここまで来たら無理の無いペースです。木野も今年を境に痩せて、鉄道だけでなく健康オタタになってもらいたいものです。(吉山輝)

白馬に、世界の音色、 優美な旋律 聴衆魅了

木野雅之ヴァイオリンリサイタル
白馬で音楽家の育成を目指す「白馬ミュージックセミナー」はこのほど、桐朋学園大講師で、世界各地でマスタークラスの指導にあたっている、木野雅之氏のヴァイオリンリサイタルを、同村ラフォーレ白馬美術



名演奏に魅了される聴衆

総仕上げとして、同村和田野の森の

館で開いた。木野さんは、幅広いレパートリーの中から、ドビュッシーのヴァイオリンソナタなど全7曲を披露。卓越したテクニクと優美な音色で、全国から訪れた受講生や村民ら、100人余の聴衆を魅了した。同セミナーは一流の音楽家の演奏会を通し、地元文化の輪を広げようと、セミナーの一環として同会が毎年開いている。10年目の節目を迎えたことは、広くコンサートを楽しんでもらおうと、開催会場を増やした。

一人は「自在に音を奏でる技巧と表現力の素晴らしさに、毎年感動の一言です」と話していた。29日には、同セミナーの

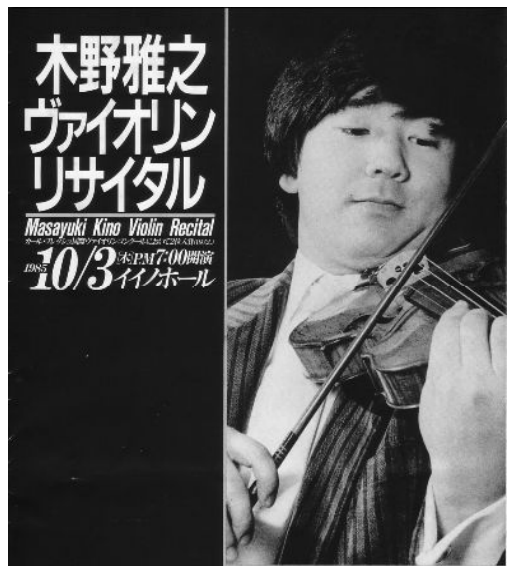
アウゼホールで、木野さんと、同セミナーのチェロマスタークラスの指導を担当した、同大教授の倉田澄子さんが受講生と共演して、アンサンブルクラス受講生によるコンサートが開かれた。(天系タイムスより)

ようちいネ

いつのころか定かでないがたぶん雅之が小学校高学年のころだと思っそのころはまだCDはなくLP全盛時代である、私のLP収集は数百枚

ちろんヴァイオリン曲もあった、ちよつと異色は「民族音楽」があった。そんな中から雅之は勝手に自分の好きなLPを探しては聴いていた様である、あるとき突然「お父さん、パガニーニの管弦楽法はようちいネ」とぬかしたのである、大作曲家に対してなんと生意気なことをゆうのだ失礼な、と思ったが、私はそんなことは考えたこともなかったの言葉で失った、一呼吸して「そうか、どんなところか」ところが

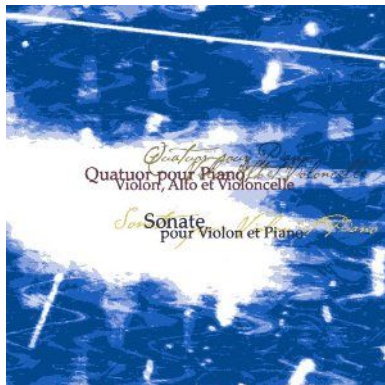
ン………？
なんと云った
らいいのか私
は返事に困っ
た、そういわれ
ればあの技巧
的な作曲家
にしてはメロ
ディの動きが
単純で長った
らしいな、とお
もはないでも
なかつた。雅之
はそのことを
「ようちい」と
表現したかつ
たのだらうか。
(木野慶三)



1985年デビュー時のプログラム表紙
カール・フレッシュ国際ヴァイオリンコンクールにおいて2位受賞(1位なし)
「か」？と聞き返した、するとやがてパガニーニのヴァイオリンコンチェルト一番のLPを取り出した、いかけた、いつも聴きなれた前奏が始まった、するとやああって「ほらネ」と私の方を振り返ってゆうのである。

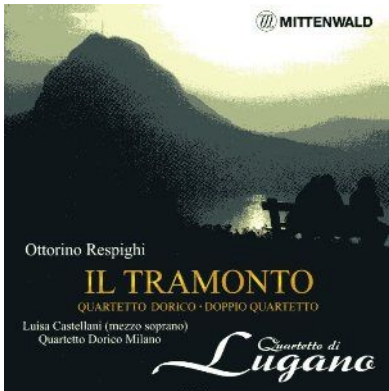
たかもしれないが数えないことはない、クラシックのLPでブルーノ・ワルターやフルトベングラー、トスカニーニのシンフォニーからフィッシャー・ダイースカウの歌う「冬の旅」や「美しき水車小屋の娘」オペラの Aria やピアノ曲も

文化庁芸術祭参加作品



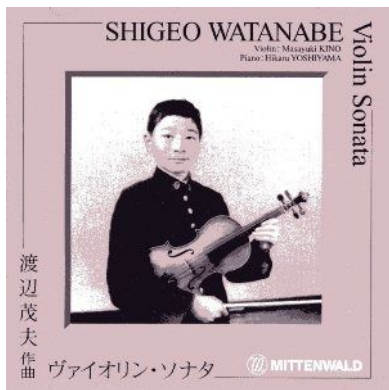
「原博：ピアノ四重奏曲&ヴァイオリンとピアノのためのソナタ」
木野雅之(vn) 山上有紀子(pf)
ART-3107 ¥2,800(税込)
お問合せ：アート・ユニオン

文化庁芸術祭参加作品 レコード芸術特選



「レスピーギ：夕暮れ、ドリア旋法の弦楽四重奏曲、弦楽八重奏曲」
木野雅之(vn) 山下泰資(vc)
MTWD-99029 ¥3,000(税込)
お問合せ：ミッテンヴァルト・レコード 03-5957-1512

文化庁芸術祭参加作品



「渡辺茂夫：ヴァイオリン・ソナタ」
木野雅之(vn) 吉山輝(pf)
MTWD-99026 ¥3,000(税込)
お問合せ：ミッテンヴァルト・レコード 03-5957-1512